



薄暮時・夜間は事故が増加！

交通事故は、夏期と秋期で比較すると同じ時間帯でも、秋期は増加傾向！

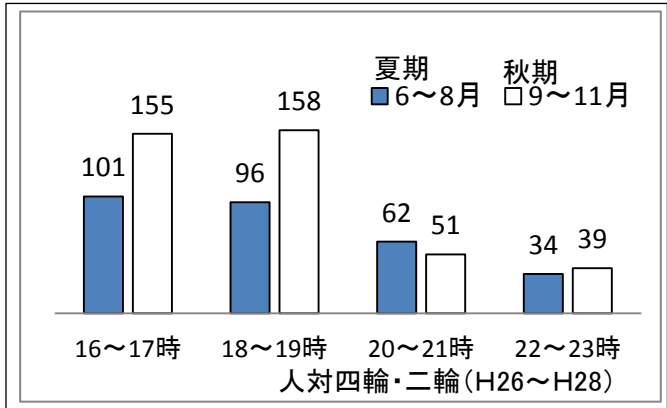


秋期は、日没時間が早くなるのと同時に、交通の往来が頻繁となる時間帯と重なり、交通事故が増加します。車の存在を歩行者等に知らせたり、危険を早く発見するために、薄暮時は早めにライトを点灯しましょう！

また、走行時は、より遠くを照らす上向きライトを活用しましょう！

(対向車や先行車がいる時は、下向きライトに切り替えましょう)

夏期と秋期における交通事故件数

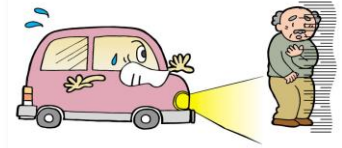


薄暮時は、早めにライト点灯！ 夜間は、原則上向きライト！



●最近の車と歩行者による重大事故の特徴

- ①歩行者は、
黒っぽい服装で反射材用品の活用なし
- ②車は、
下向きライトで走行し、歩行者の発見が遅れ衝突



薄暮時・夜間に外出される際は、安全のために

○必ず、**自発光式ライト**や**反射材**を活用しましょう！

○ドライバーのミスを補完し、交通事故防止に役立つ**安全運転サポート車(サポカー)**の利用も検討してください。

夜間、車から歩行者が見える距離



歩行者が反射材用品を活用していれば…

ドライバーは、約57メートル先の歩行者の存在に気付くことができます。

ドライバーが早めに気付くことで、車と歩行者による交通事故の防止につながります。(道路状況による)

「なくそう交通死亡事故 アンダー75作戦」実施中

